

公的制度を活用した海外進出

(株式会社 大成美術印刷所)

会社概要(平成24年9月現在)

- 所在地:東京都中央区湊1-9-9
- 代表者:代表取締役社長 新保 大八
- 資本金:4,000万円
- 売上高:14億円
- 従業員数:80名
- URL:<http://www.taiseibijutsu.jp/>

①事業概要

<印刷、広告・宣伝・即販物の企画>

株式会社大成美術印刷所は、昭和27年創業の印刷会社で、印刷のほか、広告・宣伝・即販物の企画やWEB制作なども行っている。シンボル商品は、15年前に開発した「ななめもーる」というメモ帳(ななめ小口部分に絵柄が浮出し、最後の1枚になるまで常に同じ絵柄が見えるもので特許取得)で、同商品の開発で印刷業界初の経営革新企業に認定された。



シンボル商品「ななめもーる」

②海外展開概要

<東南アジアにおける海外拠点の設置>

近年印刷業界は、需要の低下に加えて価格の低迷や原料の高騰に悩まされている。これらに改善の兆しが見られないことで、各社はコスト削減に努めているものの、ほぼ限界に達している。そこで同社は、有力取引先のベトナム進出を機に新たな市場を求めて海外に進出することを検討した。その結果、同社の高品質の技術を低価格で提供することで日系企業からの受注が期待できるとの判断を下し、平成19年にベトナム南部初の日系印刷会社としてTAESEI BIJUTSU PRINTING (VIETNAM) CO., LTD.を設立した。

③取組の重点(活用した支援策を含む)

同社の成功の要因は、中小企業が活用できる様々な公的制度を活用していることにある。

まず、ベトナム法人設立時の資金調達では、日本政策金融公庫の新事業活動促進資金制度を利用した。申請には困難も伴ったが、莫大な投資を伴う海外進出を強力に後押しした。

次に、人材育成では、(財)海外産業人材育成協会(以下「HIDA」)の研修制度を利用している。これは、現地法人から社員を研修生として受け入れる際、費用の一部に国庫補助が受けられる制度で、同社は印刷機の操作技術や品質チェックのノウハウ、製本技術等を学ぶには、日本のやり方を直接見せる必要があると判断しての利用となった。

さらには、納期遅れや不良の改善を目的とした生産管理技術の構築に、同じく費用の一部に国庫補助が受けられるHIDAの専門家派遣制度を利用している。こちらは本社(日本)の社員を専門家として現地に派遣して指導を行うもので、ベトナムの状況に適したシステムを構築するための利用となった。

このように、利用可能な制度の情報を捉え、活用できたこと自体が成功要因と言えよう。

④今後の事業展開について

当面の目標は、ベトナム国内の日系企業の求める品質を実現し、安定した受注を確保することにあるが、将来的にはベトナムを拠点として東南アジアへの販路拡大を図っていく方針である。その一方、国際特許を取得した「ななめもーる立体」が製造できる体制を整え、これを武器に新たな販路開拓を目指す。



松戸工場で実習中のベトナム人研修生

(平成24年9月現在)

データ出所:(財)海外産業人材育成協会(HIDA)